

PTA本部通信



日に日に暑さが増して参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
日頃よりPTA活動にご理解、ご協力いただきまして、ありがとうございます。



田んぼ作り



今年も、学校応援団の古賀さん、おやじ応援団の皆さんが田んぼの整備作業をしてください、5/20(土)晴天の中、5年生の有志が田おこし、代かき作業を一緒に行いました。泥に足を取られながら、歓声を上げながら、普段は出来ない体験を楽しんでいました。後日、5年生がクラスごとに田植えの体験をしました。田んぼ作りの準備は3月からして下さっていたそうです。古賀さん、おやじ応援団の皆さん、事前の準備から当日のご指導まで、暑い中本当に、ありがとうございました。これからの成長が楽しみです。天候に恵まれて、秋には豊作となりますように。



見守り隊懇親会



6/19(月)見守り隊の方と、1年生保護者の方との懇親会が行われました。見守り隊、1年生保護者、校外委員、校長先生、柳田先生、計42名に参加して頂きました。児童の下校コースにわかれ、子どもたちの様子や、見守り隊の歴史など貴重なお話を聞くことができました。子どもたちが毎日、安全・安心に登下校できるのは、見守り隊の皆さんのおかげだと、改めて、強く感じました。人生経験豊かな見守り隊の方々毎日お話を聞いてもらったり、また聞かせていただいたりして子どもたちが、安全・安心だけではなく、毎日心の豊かさも育てていただいているのは保護者として本当に嬉しいことです。地域の皆さんに温かく見守られながら成長することのできる、椿峰小学校の子どもたちは本当に幸せだなと感じました。1時間という短い時間でしたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。



～1年生が見守り隊の方とお約束していることを改めて～

- ★走りません
- ★見守り隊の方を追い越しません
- ★前の人を追い越しません
- ★間をあけません
- ★自分の物は、自分できちんと持ちます
- ★自動販売機やほかの人の家の物にさわりません



あっという間の1時間でした♪

守られていない事も見受けられます。
ご家庭でも再度、親子で確認をお願いいたします。

6時間授業の日は大人の見守りが少なくなります。子どもたちの下校時に合わせて、家の前が出る、犬の散歩に出かけるなど、保護者の皆さんも子どもたちの下校の見守りに、ご協力いただけますよう、お願いいたします。



2校親善体育大会



6/9（金）5・6時間目、2校親善体育大会が、椿峰小学校にて行われました。山口小学校、椿峰小学校の6年生たちが、両校の保護者の熱い声援の中、白熱した戦いを繰り広げました。
種目は、100m走・1000m走・50mハードル（6m幅）・50mハードル（6.5m幅）・綱引き代表リレーでした。100走は全員参加、1000m走、50mハードルはどちらか希望の種目に出るといものでした。綱引きは山口小学校・椿峰小学校の連合チームで競いました。6年生ならではの、きびきびした動きで、種目もテンポよく進んでいきました。来年からは、同じ上山口中学校に通うことになる児童も多く、2校の子ども達の交流も図れたのではないのでしょうか。10月に行われる小学校最後の運動会でも、最高学年ならではのリーダーシップを發揮して、思い出に残る運動会にして欲しいです。



埼玉県教科書展示会



6/16（金）～7/3（月）の14日間、所沢市立教育センターにて、平成29年度埼玉県教科書展示会が開催されました。平成30年度から小学校での道徳が教科となることに伴い、道徳の教科書の展示も行われました。6/29（木）PTA本部も行って参りました。主に見てきたのは道徳の教科書です。どの教科書も内容が楽しく、とても勉強になりました。不思議と集中しすぎてしまい、時間が足りないくらいでした。全学年の教科書で共通して出てくる言葉がありました。それは「いのち」という言葉です。たった三文字ですが、私たちにとって、とても大切なもの、なくてはならないもの、なによりも尊いもの。この言葉の大切な意味を道徳の教科書を通じて教えてもらいました。道徳は人との触れ合い、大切さ、感動する事がたくさんある教科書だと思います。来年度から教科となるとのことですが、本来人間が成長する過程で、社会生活の中で学んでいく、「道徳」を改めて教科にしなければならないのは、少し寂しい気もしますが、人間関係が希薄と言われる現代、教科として取り入れなければならないのは、仕方のないことなのではないのでしょうか。親として、また一人の人間としても、色々と考えさせられる展示会でした。

所沢市教育委員会の依頼を受け、教科書採択の参考のためのアンケートに答え、提出いたしました。貴重な経験をさせて頂きました。



☆☆☆☆☆ 見守り隊より保護者の方へ（見守り隊隊長 黄川田さんよりメッセージをいただきました）☆☆

見守り隊には第一条何々、第二条何々といったルールはありません。毎年一年生の担任の先生から、この様にあるべき、という決まり事を受け取り、それを基に見守り隊員がそれぞれ工夫をこらして、安全に子どもたちを各家庭までお送りしています。一年生の下校はコースごとに色分けし、それぞれ担当の見守り隊員が年間を通して子どもたちを送ります。今年も4月10日にスタートして、3ヶ月あまり。子どもたちも見守り隊と顔なじみになり、緊張もとけ、少しの乱れ、自己主張も出てきております。それもまた可愛いものです。今のところ、転んで擦り傷程度はありますが、大きな事故や怪我はありません。このまま継続していきたいです。

以前にもお話しましたが、見守り隊が一番困るのは、下校時にご家族の方が不在の場合です。そういった事は、幸い今年はまだありません。今後も継続される事を願います。

☆☆

改めまして・・・ご紹介♪

学校応援団団長 古賀さん



6/19の懇親会では、古賀さんが一人で始めた地域の子どもの見守り活動が、長い年月をかけ沢山のボランティアの皆様のお陰で「見守り隊」として、こんなに大きな活動になった歴史をお話くださいました。貴重なお話ありがとうございました。

見守り隊隊長 黄川田さん

温かいメッセージ
ありがとうございました。
これからもよろしく願い
致します。

